

理事長就任挨拶



理事長 五十嵐秀夫

6月20日の総代会後の新理事会で再度理事長に選任されました新潟地域所属の五十嵐秀夫です。引続きよろしく申し上げます。

浅学非才の私が過去2年間理事長の職務を遂行できたのは理事及び顧問の皆様を支えていただき、また税理士会執行部及び関係企業の幹部社員等並びに組合員・賛助会員（以下組合員等）の方々のご支援ご協力によるものと感謝申し上げますとともに、これからの2年間も今まで以上のご厚情を賜りますよう宜しくお願いいたします。

新潟県税理士協同組合の第46期事業計画の基本方針は「組合員のために必要な共同事業を行い、組合員の経済的地位の向上と福利厚生の実現を期し、税理士会県連・支部との協調を図りつつ事業の推進に努める」であります。新潟県税協は税理士会の関連団体として、税理士会の発展なくして新潟県税協の発展はないというスタンスで税理士会の経済的基盤の確立に寄与することに努め、また組合員等第一主義で組合員等のための新潟県税協を目指して事業の推進を図りたいと考えております。

新潟県税協の第46期事業計画の基本計画は議案書に記載の通りですが、特に重点施策としては以下の6点と考えております。

- 1 税理士会県連及び新潟支部と連繋して、事務局のマニュアルの整備及び各事業のダブルキャスト制の導入により事務局機

能の強化を図る

- 2 汚れが目立つ税理士会館の外壁塗装工事の実施
- 3 ホームページの内容の充実を図り、組合員等及び関係団体へのリアルタイムでの情報提供及び組合活動の周知を積極的に行う
- 4 独立した事務局を設置している支部に対して新潟県税協が支払っている地域運営費（購販関係書類及び用品類販売等の事務委託協力に係る対価）について算出基準の見直しを図り、支部予算の負担軽減の一助となることに努める
- 5 主要事業である全税共の保険の推進及び大同生命・全税共保険の税理士代理店の更なる推進を図る
- 6 伸展著しい小規模企業共済・倒産防止共済の推進を図る

以上であります。

この原稿を書いた日の早朝、ドイツ・フランクフルトにおいて、女子サッカー・ワールドカップの決勝戦が行われ、120分の激闘の末日本がPK戦でアメリカを破り優勝しましたが、その要因は個々の選手の高度なスキルはもちろんで、チームワークと選手及び監督・コーチとの強固な信頼関係にあると思います。新潟県税協も同様に理事・地域長及び常務理事会構成メンバーのチームワークと税理士会・組合員等・提携企業との信頼関係があって成り立つものと思います。

結びに当たり、新潟県税協は経営基盤をより一層強固にし、組合員等及び税理士会の意見や要望に耳を傾けて施策を実施していきたいと考えておりますので関係者各位に重ねてご支援・ご協力を心よりお願いいたしまして就任の挨拶とさせていただきます。

新潟県税理士協同組合第45期通常総代会が6月20日、ホテルニューオータニ長岡において開催された。

総代会は開会の挨拶で始まり、続いて物故組合員等13名に対し黙祷を捧げた。その後、和泉専務理事より来賓紹介があり、次いで五十嵐理事長の挨拶が行われた。

五十嵐理事長は事業報告の中で、「新潟県税協は組合員及び賛助会員にとって、「組合員等のための県税協」、「信頼される県税協」をモットーに事業の推進に取り組んでまいりました。第45期の業績は、収入面では大同生命を中心とした保険手数料収入等の増収により約360万円の増となりました。また費用面では「希望書籍の無償配布」により約310円の予算外支出がありました。その他の経費の支出が減少した結果、最終税引き前利益は901万円と前期より232万円の大増益となりました。大変厳しい経済環境の中で、新潟県税協としてはリーマンショックで落ち込んで以来、右肩上がりの成長を続けることができ、また今期の業務を滞りなく遂行することができましたのはひとえに組合員等皆様からのご支援ご協力のたまものです。心より御礼申し上げます。」と、参加者各位に対しお礼を述べた。

続いて永野常務理事より定足数の報告があり、総代会は成立する旨の宣言が行われた。次いで、議長選出が議場に諮られ、議長に長岡地域の今井彰夫総代が就任し、議案の審議に入った。

第1号議案 第45期事業報告及び財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分（案）

の承認を求める件

第2号議案 組合賦課金に関する件

第3号議案 役員報酬に関する件

第4号議案 第46期事業計画及び収支予算書（見積損益計算書）（案）の議決を求める件

第5号議案 借入金残高の最高限度額の議決を求める件

第6号議案 組合員に対する貸付金残高の最高限度額の議決を求める件

第7号議案 定款及び規約並びに規程の一部改正の議決を求める件

第8号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

以上、各議案とも執行部から提案理由の説明の後、議場に諮られ、それぞれ賛成多数で承認可決された。

来賓の祝辞は、関東信越税理士協同組合連合会 藤沼康雄理事長と、関東信越税理士会新潟県支部連合会 池淳一会長からいただき、続いて祝電が多数披露された。

暫時休憩の間に別室において第1回理事会を開催し、五十嵐秀夫理事長が選出再任され、その他の新役員の選任も承認された。その後、五十嵐新理事長より就任の挨拶があり、永野常務理事の閉会の挨拶で総代会は終了した。

休憩の後、会場を移し、生保各社、関連企業の幹部多数をお迎えして、懇親会が開かれた。

最初に五十嵐理事長より開宴の挨拶があり、富川専務理事から来賓各位の紹介が行われ、提携保険会社等の方々より祝辞をいただき、乾杯の発声により祝宴となった。

祝宴の中で、五十嵐理事長より新執行部役員
の紹介を行い、その後に退任の役員の方へ感謝
状の授与が行われた。

来賓、組合員の歓談が続く中で、懇親の宴は
大変なごやかに、有意義な日程が終了した。

第45期貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	51,247	I 流動負債	9,573
		II 固定負債	3,516
II 固定資産		負債の部合計	13,089
1. 有形固定資産	68,102	I 出資金	24,810
2. 無形固定資産	1,006	II 資本準備金	5
3. 外部出資その他の資産	6,374	III 利益剰余金	88,826
固定資産計	75,483	1. 利益準備金	26,180
		2. 特別積立金	46,240
		3. 当期末処分剰余金	16,406
		(当期純利益金額)	(7,171)
		純資産の部合計	113,641
合計	126,730	合計	126,730

第45期損益計算書

自 平成22年4月1日

至 平成23年3月31日

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
I 事業費用		I 事業収益	
1. 購販事業費用	5,543	1. 購販事業収益	12,596
2. 福利厚生事業費用	9,057	2. 福利厚生事業収益	25,403
3. 全税共事業費用	13,310	3. 全税共事業収益	36,443
4. 信用事業費用	0	4. 信用事業収益	66
5. 教育情報事業費用	12,849	5. 教育情報事業収益	6,167
6. 地域事業費用	5,760	6. その他事業収益	12,120
事業費用計	46,522	事業収益計	92,796
事業総利益金額	(46,273)		
II 一般管理費	37,582	II 事業外収益	319
III 特別損失	500	III 特別利益	500
税引前当期純利益金額	(9,011)		
法人税等	1,839		
当期純利益金額	7,171		
合計	93,615	合計	93,615

剰余金処分

自 平成22年4月1日

至 平成23年3月31日

(単位：千円)

I 当期末処分剰余金			
当期純利益金額	7,171		
前期繰越剰余金	9,234		16,406
II 組合積立金取崩額			1,370
III 剰余金処分額			
特別積立金	4,000		
教育情報費用繰越金	4,000		8,000
IV 次期繰越剰余金			9,776

(注) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しています。

役員名簿（平成23・24年度）

役職名	氏名	
理事長	五十嵐 秀夫（新潟地域）	
副理事長	片山 和郎（三条地域）	
	西片 多門（長岡地域）	
	竹内 達夫（新潟地域）	
専務理事	富川 拓朗（新潟地域）	
	角谷 潔（新潟地域）	
	笹川 義晴（高田地域）	
常務理事	永野 道雄（新潟地域）	
	真嶋 静雄（小千谷地域）	
	成田 俊郎（新潟地域）	
	横田 晃一（高田地域）	
	北村 啓一（巻地域）	
	田中 由起子（三条地域）	
	笠輪 浩（長岡地域）	
	白井 光則（長岡地域）	
	風間 良光（新潟地域） 県連から	
	理事	長谷川 治（新潟地域）
		田中 勝雄（新潟地域長）
		大矢 隆治（長岡地域長）
	田 辺 修（三条地域長）	

役職名	氏名
理事	馬場 正人（柏崎地域長）
	安城 栄三郎（新発田地域長）
	徳永 良雄（新潟地域長）
	関根 徳男（小千谷地域長）
	和久井 工（十日町地域長）
	村山 誠（村上地域長）
	齋藤 朗（糸魚川地域長）
	山田 康人（高田地域長）
	岡田 伸次（巻地域長）
	江口 政雄（佐渡地域長）
今井 彰（新潟地域） 県連から	
顧問	富川 四郎（新潟地域）
	内山 郡一（長岡地域）
	中川 清（新潟地域）
	田中 重（長岡地域）
	田村 秀男（長岡地域）
監事	武石 春雄（新潟地域）
	山岸 博（糸魚川地域）
	相田 哲（巻地域）

業務分担表（平成23・24年度）

担当部門	担当業務・事業	副理事長	専務理事	常務理事
総務・渉外	総務 地域 日本税協連・関税協 全税共 税理士会県連・支部 関連団体	片山 和郎 竹内 達夫	富川 拓朗	永野 道雄
経理	経理・税務（税務申告）	片山 和郎 竹内 達夫	富川 拓朗	真嶋 静雄
信用・金融	組合員への小口貸付 U C りそなカード	竹内 達夫	富川 拓朗	真嶋 静雄
広報	会報 ホームページ	片山 和郎	笹川 義晴	横田 晃一
教育・情報	優良図書の配付 研修	竹内 達夫	笹川 義晴	成田 俊郎
購販	参考図書の販売 税理士領収書・税理士用箋 税務代理権限証書等 税務手帳・税務日誌 税のしるべ・スタッフアドバイザー 日本税協連書籍ネット販売 ガンソリン 税理士報酬自動振替制度	竹内 達夫	笹川 義晴	成田 俊郎
保険	経営者保障 （関税協総合事業保障プラン・総合グループ保障）	片山 和郎	富川 拓朗 笹川 義晴	田中由起子
全税共	全税共の税理士代理店（Z1・Z2）	西片 多門	角谷 潔	北村 啓一
	全税共の保険（VIP・年金等）	西片 多門	角谷 潔	笠輪 浩
福利厚生	日本税協連生命共済 関税協退職金共済 あんしん財団共済 全税共所得補償保険 組合員弔慰金 親善ゴルフ大会 小規模企業共済及び中小企業倒産防止共済（セーフティ共済）	西片 多門	角谷 潔	白井 光則
事務局		片山 和郎 竹内 達夫	富川 拓朗 角谷 潔	

平成23年8月5日(金)チサンホテル&コンファレンスセンター新潟に於いて、田村関東信越税理士協同組合連合会副理事長、風間新潟県連副会長、そのほか大勢のご来賓にご出席をいただき、全税共業務推進協議会が行われました。

猛暑の中にもかかわらず、県下各地から理事、地域長、業務推進委員、顧問並びに監事47名、一方提携生命保険会社からは支社長をはじめ12社25名が出席され盛大に開催されました。

いよいよ今年も県税協の一大事業である「第26回全国統一キャンペーン」(9月1日から11月30日)の始まりです。

冒頭五十嵐理事長は「銅賞以上の入賞者数が昨年は148名と若干減少したが、この不況下の中、保険料収入においては概ね順調に推移しており、感謝申し上げます。今年も多数の入賞者を出して頂き、長岡の大花火のごとく盛大な祝賀会が開催出来ることを楽しみにしております。」と挨拶がありました。

引き続き、日経ビジネスサービスの森田システム業務部長より各県別の収納保険料の実績等の説明があり、特に新潟県は代理店募集の比率が他県に比べて高いこと(全国平均16%・関東信越平均17%・新潟県平均31%)等の報告がありました。

次に担当常務理事より今年の表彰基準及び表彰内容・賞品等が発表され、更に各地域長より各地域の業務推進会議の予定概要の説明が行われました。

また提携保険会社各社からは、生命保険のパフレットが配付され、各社による保険のPRと

キャンペーンに向けての決意表明がなされました。

今年は東日本大震災の影響により契約獲得が難しいのではないかと心配な面もありますが、逆にこんな時だからこそ、改めて保険の重要性も見直されるチャンスでもあるのではないかと期待しております。担当常務理事としては、中越地震後に保険の契約件数が増加したように今年も大幅な契約増加を期待しております。

最後に、田村関税協副理事長、風間県連副会長のご挨拶、そして幹事会社の朝日生命保険相互会社吉田新潟支社長、第一生命保険株式会社の丹澤広域法人営業副部長よりご挨拶をいただき業務推進協議会の幕を閉じました。

ご承知のとおり税理士は関与先との信頼関係の構築により成り立っております。関与先にとっての有用な保険契約の指導を推進し、このキャンペーンが大成功となることを期待しております。

皆様方のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

また、下記のとおり全税共関東信越地区会業務推進協議会が開催されました。

1. 日時 平成23年7月6日(水)
午後2時～4時
2. 場所 さいたま市ラフォーレ清水園
3. 議題 ①第25回記念全国統一キャンペーン表彰式等実施状況について
②第26回全国統一キャンペーンについて



本年も県税協の重要事業である「Z2キャンペーン」(全税共第11回・県税協第6回税理士VIP代理店拳績キャンペーン)が7月1日から12月31日まで行われます。また県税協独自の施策であるZ2キャンペーン年間賞も昨年同様に行われています。税理士事務所の収入源増加、保険知識の習得および関与先へのリスクマネジメントの推進から、「税理士VIP代理店」に登録されてはいかがでしょうか。キャンペーンの実施要領をご紹介します。

I 第11回 全税共Z2キャンペーン

【対象】税理士VIP代理店

【期間】平成23年7月1日～12月31日

【入賞基準及び賞品】

①ドリームA賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が50万円以上

賞品…10万円ギフトカード(商品券)

②ドリームB賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が30万円以上

賞品…5万円ギフトカード(商品券)

II 第6回 新潟県税協Z2キャンペーン

【対象】税理士VIP代理店

【期間】平成23年7月1日～12月31日

【入賞基準及び賞品】

①ときめき賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が100万円以上

賞品…20万円ギフトカード(商品券)

②朱鷺A賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が50万円以上

賞品…10万円ギフトカード(商品券)

③朱鷺B賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が30万円以上

賞品…5万円ギフトカード(商品券)

III 第2回新潟県税協Z2キャンペーン年間賞

【対象】税理士VIP代理店

【期間】平成23年4月1日～平成24年3月31日

【入賞基準及び賞品】

①金・こしひかり賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が250万円以上

賞品…20万円ギフトカード(商品券)

②銀・こしじわせ賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が200万円以上

賞品…15万円ギフトカード(商品券)

③銅・こしいぶき賞

期間中に成立した契約の初回月額保険料の合計額が150万円以上

賞品…10万円ギフトカード(商品券)

※1 営業職員との共同募集形態の場合は、原則として半額を計上する。

2 VIPの年払契約・半年払契約の保険料は1カ月分(12分の1・6分の1)を計上する。

3 全税共年金の一括払保険料は、100分の1を計上する。

4 他契約(全税共扱い以外の契約)からの変更も拳績の対象とする。

5 全税共Z2キャンペーンと新潟県税協Z2キャンペーンと重複して受賞することができる。

組合員および関与先の経営安定を目指し、このキャンペーンが大成功を収められるように絶大なご支援をお願い申し上げます。

平成23年7月21日（長岡市立劇場）、7月22日（新潟ユニゾンプラザ）の2会場において、組合員事務所経営のサポートをテーマとして、コミュニケーションスキル研修である「DiSC」研修会を開催いたしました。

講師には、DiSC認定インストラクター渡邊大輔氏をお招きし、受講者全員が参加して、このDiSC理論を使って自己分析することにより、コミュニケーションを体系的に学習し、対人関係上のさまざまな問題を改善する方法を学びました。この研修の主な効果は、所長と職員の関係・職員同士の関係・顧問先への折衝スキルの向上、個人のストレスの軽減であり結果として、組織全体の生産性を高めることが期待できます。この研修を終え受講者全員が自己を理論的に分析する事により、改めて自分を見つめ直す事ができ、コミュニケーションスキルはかなり向上したのではないのでしょうか。

今後も新潟県税協といたしましては、教育・情報事業の一環として組合員のお役に立てる普段受講する機会のない種類の研修会も企画したいと思っておりますので、皆様の一層のご協力をよろしくお願いいたします。



【希望書籍の無償配付】のお知らせ！

平成22年に組合員事務所の図書費負担の補填を目的として実施しました「希望書籍の無償配付」を今年も行います。申込合計金額5,000円（税込）までを県税協が負担しますが、詳細については別途ご送付しておりますご案内「希望書籍の無償配付について」をご覧ください。取扱い出版社等は下記のとおりです。

取扱出版社	案内書籍数	特別価格（税込）
・大蔵財務協会 ・清文社 ・税務研究会	各出版社 20冊を リストアップ	定価の15%引き